## SELECT演習ドリル (結合 ③ 自己結合)

〈抽出結果					
KEIFU_NO	FIRST_NAME	KANA	ORDINAL_NO F	PARENT_NO	ADOPTIVE_P_NO
T_01	 家康	いえやす	 1		
H_02	秀忠	ひでただ	2 1	Γ_01	
H_03	家光	いえみつ	3 H	H_02	
H_04	家綱			H_03	
H_06		つなよし		1_03	H_04
H_07	-	いえのぶ		1_05	H_06
H_08	•	いえつぐ		1_07	
Y_04	吉宗	よしむね		Y_03	H_08
Y_05 Y_07		いえしげ いえはる		Y_04 Y_05	
Y_09	•	いえなり		1_03 Y_08	Y_07
Y_10	• • •	いえのぶ		r_00 r_09	1_07
Y_12	家定			Y_10	
Y_13		いえもち		Y_11	Y_12
F_10	慶喜	よしのぶ		09	Y_13

【自己結合】

2. tokugawa 表を自己結合し、次ページの結果となるように表示してください。なお、表示するデータは 1. と同じように ordinal\_no 列にデータが入っている行のみとし、子表側の ordinal\_no 列で並べ替えて表示してください。

## Oracle SQL-結合③

出結果例〉

18

19

32

33

2	子の代	子の名前	KANA	PARENT_NO	KEIFU_NO	父の名前	KANA	親の代
3								
4	第2代将軍	秀忠	ひでただ	T_01	T_01	家康	いえやす	1
5	第3代将軍	家光	いえみつ	H_02	H_02	秀忠	ひでただ	2
6	第4代将軍	家綱	いえつな	H_03	H_03	家光	いえみつ	3
7	第5代将軍	綱吉	つなよし	H_03	H_03	家光	いえみつ	3
8	第6代将軍	家宣	いえのぶ	H_05	H_05	綱重	つなしげ	
9	第7代将軍	家継	いえつぐ	H_07	H_07	家宣	いえのぶ	6
10	第8代将軍	吉宗	よしむね	Y_03	Y_03	光貞	みつさだ	
11	第9代将軍	家重	いえしげ	Y_04	Y_04	吉宗	よしむね	8
12	第10代将軍	家治	いえはる	Y_05	Y_05	家重	いえしげ	9
13	第11代将軍	家斉	いえなり	Y_08	Y_08	治済	はるさだ	
14	第12代将軍	家慶	いえのぶ	Y_09	Y_09	家斉	いえなり	11
15	第13代将軍	家定	いえさだ	Y_10	Y_10	家慶	いえのぶ	12
16	第14代将軍	家茂	いえもち	Y_11	Y_11	斉順	なりゆき	
17	第 15 代将軍	慶喜	よしのぶ	F_09	F_09	斉昭	なりあき	

※ 「第○代将軍」というのは、文字リテラルと列データを連結して表示しています。

20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	

## 【 外部結合 】

3. 2. の結果では、第1代将軍の徳川家康が表示されていません。このデータも表示できるように、 SELECT 文を修正してください。

34	SELECT 文を修正してください。
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	

## Oracle SQL-結合③

1	4.	自分自身は将軍にはなっていないが、	子が将軍となった親の名前のみを表示してください。
---	----	-------------------	--------------------------

〈抽出結果例〉

親の名前	KANA	親の代	KEIFU_NO	PARENT_NO	子の名前	KANA	子の代
綱重	つなしげ		 Н_05	 Н_05	家宣	いえのぶ	6
光貞	みつさだ		Y_03	Y_03	吉宗	よしむね	8
治済	はるさだ		Y_08	Y_08	家斉	いえなり	11
斉順	なりゆき		Y_11	Y_11	家茂	いえもち	14
斉昭	なりあき		F 09	F 09	慶喜	よしのぶ	15

5. 8代将軍の吉宗は、7代将軍 家継の実子ではなく、徳川御三家の紀州藩の藩主でした。しかし、 曾祖父である家康の正統な血筋にあたります。吉宗から家康までの系譜を逆に辿って、次のよう に表示する SELECT 文を考えてください。(データをよく見て考えてください。tokugawa 表に4つの別名をつけて、自己結合を3回行って、それぞれの first\_name 列を表示しています。)

家康

〈抽出結果例〉

吉宗

光貞

頼宣